



清水ヒデキ

豪援隊隊長・

弁護士・移民コンサルタント
(MARN: 9900985)

「オーストラリアから日本を援けよう」と豪援隊発足。16歳に単身オーストラリアに留学。その後ボンド大学卒業後、QLD州弁護士資格取得。長年に渡り、日本人ならびに日系企業、世界各国のクライアントのコンサルタント業務に従事。

豪援隊かわら版

<今月のジョーク その1 >

創造神とアダム

アダム: 神よ。あなたはなぜ、イブをあんな美しく創られたのですか?

創造神: おおアダム。それはお前が彼女を好きになるようにだ。

アダム: 神よ。あなたはなぜ、イブをあんなグラマーに創られたのですか?

創造神: おおアダム。それはお前が彼女を好きになるようにだ。

アダム: ならば神よ。あなたはなぜ、イブをあんなに馬鹿にしたのですか?

創造神: それは、もちろん、彼女がお前を好きになるようにだ。

(ジョーク集より)

<今月の視点>「しっかりすぎる奥さん予算」

日本では新緑の5月。さわやかな気候ですごしやすい時期を迎えるわけですが、この「さわやか」という言葉は秋の季節のため、本当は春夏には使わないということです。正しくは「すがすがしい」という言葉が春夏には使われるべきということで、最近改めて勉強させられました。しかし、南半球ではこれから秋本番です。そこで、思いっきり「さわやか」な季節を実感している今日この頃です。

そんなさわやかなオーストラリアからお送りする5月の視点です。

1. 連邦予算

オーストラリアの5月の一大ニュースといえば、連邦予算案の発表ではなかったでしょうか。先月号でもお伝えしたように、厳しい予算になるということが前もって警告されていましたが、思っていたほどではないにせよ、少し渋ちん予算になったことは間違いありません。

今回の連邦予算、お茶の間劇場風にするこんな風です。

さあ、皆さんちょっと神経質で、生真面目であまり冗談が通じない会社経営者のご主人を想像してください。そのご主人が、会社の経理をしている少し恰幅のいい目玉がぎよろっとした奥さんと経営する会社リベラル商社の来年度の会社の予算に関しての話をしています。

旦那:「レーバー商店の経営していた豪コーポレーション社を買収したはいいいけど、とんでもない借金まみれの会社だなあ。そのせいで、我々リベラル社自体もおかしくなりそうだ。」

奥さん:「私たちに豪コーポレーションを引き渡したレーバー商店の新しいオーナーの昇天さんときたら、私たちが引き継いだ会社の財政がおかしいのは自分たちの責任じゃない、私たちの責任だって、そこらじゅうで言いふらしているのよ。昇天さんの仲間がやりたい放題散財した挙句のことなのに、いったい、何を根拠に言っているのかしら。腹が立つわ。」

旦那:「ところで、来年度の予算だけど、少しは俺のお小遣いは増えるのかい」

奥さん:「お小遣い!? 何てお気楽なことを言っているの。お小遣いなんて、出せる余裕は今ありません。今は借金まみれの豪コーポレーションの負債を、とにかくきれいに清算することが大切。私たちの子供に、自分たちが作ってもいない借金を背負わせてもいいと言うの?」

旦那:「いやいや、そんなことはしたくないから、できるだけ借金の返済をすることは大賛成なんだけど。いや、そのある程度お金も使わないとケチでつまらない社長と思われてしまうから。。。それに、新会社を買収する際に、その会社の株主の人たちには一切ご迷惑をおかけしないと約束してしまったし。。。」

奥さん:「あなた!! 何を寝ぼけたことを言っているの。今は、あなたの人気を気にしている場合じゃないの!! だから、いつもあなたは皆の笑いものになるの。今、迷惑を掛けても長い目で見て、この会社のためだということを説明すればいいんだから。」

旦那:「ううん。。。」

奥さん:「とにかく、経費の削れるところはどこに削ることにしたから。」

旦那:「ううん。。。」

奥さん:「まずは、前の経営陣が400万ドルの借り入れをして、ますます借金をふやそうとしていた来年度の予算を20万ドルの借り入れだけで何とかするつもり。」

旦那:「ええっ、それだけの借り入れで抑えられるの?」

奥さん:「そうよ、だけど抑えるところはどこに徹底的に削減するわよ。まずは海外支社への助成金は大幅にカット。それから、今までお医者さんにかかるときも面倒みていたけど診断料もカット、これからは多少でも自分たちの診断料は自分で払ってもらうようにする。もちろん、ガソリン手当てもカット。それから、働きの悪い若者や何人かの役人仕事のような仕事をしている人たちもリストラするわ。」

旦那:「ええっ、そんなにも」

奥さん:「そうよ、会社だけでなくウチの家計も同様にスリム化を計るつもり。大学生の息子たちへの仕送りもカット。自分で学費は稼ぐようにと言うわ。それから、あなたの両親への毎月の仕送りもカット。」

(右上に続く→)

(次ページに続く→)

旦那「そこまでなくても、いいんじゃないの。そんなに言うほど、景気は悪くないように思うんだけど。。外で文句言われるのはボクなんだけど。。」

奥さん:「何を言っているの!!今は世の中の景気がそんな良くないんだから、これくらいしなければ借金暮らしから抜け出せないの!!私は、今がよければいいということではなくて、将来子供が困らないようにしておきたいから、厳しいことを言っているの!!何で、それくらい分かってくれないの!!」

旦那:「だけど、これからのためというなら、多少の設備投資等はやっておかないと駄目じゃないの?」

奥さん:「もちろん、私だって鬼じゃないんだから。ちゃんと、考えています。ほら、最近いろいろと物騒でしょ、それに武器商人のメリケン屋さんとお付き合いもあるし、そこでセキュリティグッズはしっかり購入するようにお願いしてあるわ。それから、医療や代替エネルギーの研究に関しては、しっかりその研究費用が出るように用意したつもり。」

旦那:「そうなんだ。とにかく、これでやるしかないんだよねえ。。。従業員の理解が得られるかなあ。。。」

こんな会話がキャンベラから聞こえてきそうな、今日この頃です。そこで、今回の予算は「しっかり者奥さん予算」と名付けましょう。

(注:すべてフィクションです。)

2. 70 歳リタイア

ついにこのときがやってきました。現在、日本でも 75 歳からの年金需給を選択できるという話もでていますが、この度の予算案で 2035 年から年金需給年齢を 70 歳に引き上げるという提案がされています。オーストラリアも他国にもれず、高齢化社会が進んでいる国。そのため、今後どのように高齢者福祉を手配するかが課題になっています。医療の発達や生活レベルの改善により、オーストラリア人の平均寿命もどんどん高くなっている状況。もともと政府が考えていた個々の年金受領期間よりも、長く生きる人が増えてきたというのが現実問題。やはり、その問題を簡単に解消するにはもっと国民を働かせればよいという、どこの国も考えることは同じです。そこで、こうなってくると逆に年金積み立てとして、70 歳まで動かせない資産を増やすよりも、70 歳までの間自由に使える資産を増やすことを考えなければと、資産運用の基本も調整しなければならなくなります。この一つからも政府の政策一つで、国民の生活が大変左右されるのが分かります。

3. Costco

日本に御住まいの方からするといまさらという話ですが、今月末についてQLD州初の Costco がオープンです。筆者、特に興味もなく日本でも行ったことがありませんが、こちらの方たちはグループ買いの思案で大忙し。友人連中や、家族と何を買って、何を分けようなんて話をよく耳にします。とりあえず、今はその話題に乗っかっておこうと思っている筆者でした。

< 今月の一言 >

自分自身を幸福だと思わない人は、決して幸福になれない。

(サイラス)

一日だけ幸せでいたいならば、床屋にいけ。一週間だけ幸せでいたいならば、車を買え。一ヶ月だけ幸せでいたいならば、結婚をしる。一年だけ幸せでいたいならば、家を買え。一生幸せでいたいならば、正直でいることだ。

(西洋のことわざより)

<ジョークその2> 店が3件並んでいた。

右の店がセールをうってでた。「未曾有の大バーゲン!!お客様ご愛顧感謝キャンペーン中」という売り文句を店先に大きく掲げた。

それを見た左の店も負け時とセールを企画し、同様に店先に右の店よりももっと大きな売り文句を掲げた「脅威の大放出!安くて安くて大満足!!」

真ん中のお店もセールにでたが、売り文句はいたってシンプルだった。「入り口」。(ジョーク集より)

<ジョークその3> 今どきのスーパー

自分洗車屋でバイトしている。この前、シビックを掃除していたら前オーナーが落としたごみが残っていた。その中にどこかのスーパーのレシートがあった。見てみると、

ーモヤシ
ーアタック1.5kg
ーオニギリツナ
ーブリキアヌリエ
ーホンダシビック

まさか、この車ってスーパーで買ったのかよ?と思った。だけど、よく考えてみたら、「本ダシお徳用ビッグサイズ」だった。(ジョーク集より)

<今月のお店紹介>

WAZEN Japanese Restaurant



WAZEN
MODERN JAPANESE &
SUSHI DINING



<営業日>

火曜日~土曜日

ランチ: 11:30-2:30

ディナー: 5:30-9:30

<休日>

日曜日 & 月曜日 & 祭日

5月初めに West Burleigh に OPEN した WAZEN Japanese restaurant は、オーナーシェフが食材にこだわりをもち、Free range チキンやビーフ、No MSG、グルテン Free や、ベジタリアン向けのメニューも多様にご用意しました。質の高い食材とシェフオリジナルのソースとともに、ランチはカジュアルに、ディナーは、モダンな居酒屋風に、お酒やオーガニックワインを楽しんでいただけるお店です。



住所 : 1 / 33 Tallebudgera Creek Road
West Burleigh QLD 4219

電話: (07) 5520-2433

www.facebook.com/wazenburleighheads

<セミナー開催のお知らせ>

今年の7月22日(火)第一部:午前10時~12時、第二部:午後2時~4時に東京で「オーストラリアへの投資・事業進出のためのビザ取得のためのセミナー」、および「オーストラリアへの留学・就活のためのセミナー」を開催いたします。

場所: **クィーンズランド・ビジネスセンター**

〒105-0001

東京都港区虎ノ門5-12-12 神谷町ビル 4F

(東京メトロ日比谷線神谷町駅1番出口より徒歩1分)

TEL: 03-4540-6300 FAX: 03-3436-2760

<http://qbconline.com/>

講師は当社の筆頭移民コンサルタント兼弁護士の清水英樹、ならびにWMT会計事務所の筆頭会計士渡辺哲氏が務めさせていただきます。午前と午後の二部構成となります。定員は各回20名(先着順)となります。

セミナーへの参加費は無料です。

	第一部 (10:00~12:00)	第二部 (14:00~16:00)
7月22日 (火曜日)	投資家・事業家向け (定員20名)	留学・就活希望者向け (定員20名)

第一部は投資家・事業家の方を対象とした投資家ビザ・ビジネスビザ取得のためのセミナーとなります。

投資家やビジネスオーナーとしてオーストラリアへの移住や事業進出を考えていらっしゃる方々のため、買収候補先のご紹介や相続等を踏まえた海外投資のお話なども予定しております。

第二部はオーストラリアへの留学を考えていらっしゃる方々・オーストラリアの会社で働きたい方々のためのセミナーとなります。

親子留学、体験移住、単身留学、ワーキングホリデー等に関する様々なご質問にお答えさせていただきます。

また、オーストラリアで働くために必要なポイントの解説や、人材を募集しているオーストラリア企業についてのご説明なども予定しております。

セミナーへの参加お申込みは**当社へのお電話**または、**下記の当社HPの「無料お問い合わせ」欄**よりお願いします。

【電話によるお申込み】

03-4283-8484(日本から:8:00~16:00 月~金)

07-5570-4542(オーストラリアから:9:00~17:00 月~金)

※上記電話はいつでもオーストラリアの休日はつながりませんのでご了承ください。

【HPからのお申込み】

<http://www.goaustralia-visa.com/> または

<http://www.goaustralia-concierge.com/index.html>

の「無料お問い合わせ」から入ってください。

お問い合わせ内容に「**セミナー参加希望**」と記載し、**第一部、第二部のどちらかを明記**してください。

定員となり次第受付を締め切らせていただきますのでご了承ください。

(右上に続く→)

なお、7月23日に関西地区でのセミナー(要事前予約)も行う予定であります。

お申込みされる人数によっては個別相談会となります(申込者にご連絡いたします)。

場所は大阪または神戸を予定しており、時間は未定です。

参加をご希望される方は上記記載の当社へのお電話または当社HPの「無料お問い合わせ」欄の

お問い合わせ内容に「**関西地区セミナー参加希望**」とご記載ください。

セミナー開催のお知らせをオーストラリアにご興味のある方々にお伝えいただければ幸いです。

どうぞ宜しくお願い致します。

<今月のおまけ >

「態度の大きな桃太郎さん」

筆者の日本語再発見が、最近もう一つありました。それは、桃太郎さんです。桃太郎さんの歌を最近聞かれたことがありますか? 当方最近の桃太郎さんの歌を聞いて、ショックを受けました。というのも、なんだか桃太郎さん、知らない間にすっかり横暴になっていたからです。

桃太郎さんの歌、おそらく今この瓦版を読んでいらっしゃる方は、「桃太郎さん、桃太郎さん、お腰につけたキビ団子一つ私にくださいな。あげましょう、あげましょう、これから鬼の征伐についてくるならあげましょう。」ではなかったではないでしょうか。これが、最近の桃太郎さんは違います。動物と人間を同等には扱ってはいけないということです。そのため、キビ団子を犬、サル、キジに「あげましょう」ではなく「やりましょう」でなければならぬということです。これは植物でも同じで、お花にお水を「あげる」は間違い、花であれば、水を「やる」そうです。なんだか、少し横暴に聞こえてしまうのは当方だけでしょうか。

そのため、横暴な桃太郎さんはこうなります。「桃太郎さん、桃太郎さん、お腰につけたキビ団子一つ私にくださいな。やりましょう、やりましょう、これから鬼の征伐についてくるならやりましょう。」

キビ団子一つ位で鬼退治に駆り出されて、しかもデカイ態度とられて、「やってられるかよ、ぜんぜんリスクとリターンが合わねえよ!」と犬、サル、キジの声が聞こえてきそうです。

正しい日本語口座でした。

<ジョークその4> 山菜そば

子供のころの勘違いは、いろいろあるけれど、自分も子供のころに山菜そばの山菜を「三歳」と勘違いしていたころがあった。今でも苦い思い出だが、あるときお蕎麦屋さんで「さんさいそばじゃなくて、もうぼくは5歳だから「5さいそば」ください。」とお店の人に言ったら、当然のごとく皆に笑われた。それ以来、山菜は口にしていな

(ジョーク集より)

ゴールドコースト事務所 住所: Suite no.222 Level 2 Watermark Hotel
3032 Surfers Paradise Boulevard Surfers Paradise QLD 4217
郵送先住所 PO Box 481 Isle of Capri QLD 4217
電話: +61-7-5570-4542, Fax: +61-7-3319-6131 (担当: 関)

ブリスベン事務所 住所: Level 4, 99 Creek Street, Brisbane QLD 4000
郵送先住所 P.O. Box 12257, George St, Brisbane QLD 4003
電話: +61-7-3040-2116, Fax: +61-7-3319-6131

E mail : info@goaustralia-visa.com Website : www.goaustralia-visa.com

<当社お問い合わせ電話番号>

日本から 03-4283-8484 日本時間 8:00~16:00 月~金(オーストラリアの祝日を除く)

オーストラリアから 07-5570-4542 オーストラリア時間 9:00~17:00 月~金(オーストラリアの祝日を除く)